

令和7年度 新羽地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—		
◆ 事業計画		
☐ 地域の現状と今後の方向性		
市営地下鉄の駅がエリア内に2つあります。住宅と工場が混在し、地区西側の丘は市街化調整区域になっています。地区の東と南は鶴見川に面しており、豪雨の場合の防災についても関心が高い地区です。南端に高速横浜環状北線のインターができてから、車両交通量の増大がみられ、新しいマンションが建設されたり、コンビニエンスストアが増えてきました。 新羽・北新横浜エリアの人口 13,336人 高齢化率 19.6% うち後期高齢率12.0%。高齢化率に大きな変化はありませんが、後期高齢者の割合は少しずつ増えてきています。要支援認定率5.4% 要介護認定率18.2%と、ここ数年要支援の割合が減って、要介護の割合が増える傾向が続いています。新しいマンションが建つエリアとそうでないエリアでは高齢化率に差が見られます。要支援悪化率の増加や、認知症高齢者率は少しずつ上がっています。65歳以上のうち認知症の自立度Ⅱ以上の人の割合は13.6%と区内で高めです。町会だけでなく、学童保育に通っている小学生や中学卒業目前の生徒向けにも認知症サポーター養成講座を実施しています。認知症になってもこれまでどおりの暮らしができるような地域であるよう、住民の皆さんと一緒に考えていきます。 新たな町会長に交代される町会があったり、民生委員も任期の節目を迎えるなど、変化のある年度でもあります。 第4期地区福祉保健計画(和・輪・話のまち にっば)も終盤となり、世代を超えた繋がりがいろいろな企画のもと進められています。そして5期計画への準備も進み、これからの時代に合った町内会や新羽地区の情報共有・発信手段の試みも始まろうとしています。誰もが気軽に参加できる活動が増えることに期待を寄せサポートしていきます。		
☐ 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
■	☐	サークルや事業に参加するのにフォローが必要な人に、その人に合わせたサポートの在り方を考え、ボランティアにつなげる仕組みを考えていきます。
■	☐	オレンジミーティングの機会を通して、認知症の方やご家族が地域で暮らしやすくなるための支援や連携の在り方を探ります。
■	☐	ひつとプラン5期を迎えるにあたって、地域に向けた説明会等をサポートしていきます。
	☐ ■	協力医の個別相談会の活用を促し、地域の方の健康づくりに活かします。
	☐ ■	障がいや不登校等、社会課題の理解に繋がるような学びの場や機会を作ります。
◆ 事業報告・事業実績評価		
☐ 振り返り		
・チームオレンジを立ち上げ、当事者を交えた話し合いや啓発イベントを実施しました。オレンジミーティングでは、医師やケアマネジャーといった専門職からボランティアや地域住民といった様々な立場の人が、認知症当事者の困りごとや地域としてできることについて話し合いました。 また、認知症当事者の方や家族と一緒にタスキを繋ぎながら走って(歩いて)認知症の理解啓発やとにもできることを考えるRUN伴という企画を地域行事である健民祭とのコラボ開催として実現し、より多くの方と一緒に認知症について考えることができました。 ・地域の方の健康づくりの場として、企業者や高齢者施設と連携してフレイルチェックやコグニサイズを実施しました。イオン新吉田店でイベントを開催することで、ケアプラザに来られたことのない方に会えることもできました。 ・協力医の個別相談会はこまめなPRと必要な方へのお声掛けで、地域の方に参加していただくことができました。 ・新たな方にご参加いただけるように、ひつとプラン5期説明会の開催をサポートし、グループ検討にも参加しました。		
☐ 区からのコメント		
新羽地域ケアプラザは、区役所職員が助言を求めることや地域活動の繋がりがから住民の方を御紹介をいただく事も多々あり、日頃から住民からも行政からも頼りにされる地域ケアプラザであると感じております。 また、ひつとプラン港北の5期計画 地区別計画の策定に関して、住民アンケートの実施から集計、意見を地区別計画に反映するまで、地域ケアプラザの職員のみなさまと一緒に取り組むことが出来ました。令和8年度は、策定した計画を「推進していくこととなりますので、引き続き一緒に取り組んでいきましょう。 これからも信頼厚い身近な相談窓口として、住民に信頼される地域ケアプラザで居続けてください。		

令和7年度新羽地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	相談の際にはリストを提示したり、複数箇所の特徴を説明しながら、公正な案内ができるようつとめていきます。新たな団体にも利用しやすいものとなるよう、公平な利用案内やロッカー保管場所などの抽選を継続していきます。	全職員研修で防災、緊急時対応、設備説明、救急対応などを行い、未然に防ぐための対応力も高めます。 毎年全職員へ対して個人情報保護についての研修を実施し、情報保護意識を高めるとともに日常での業務見直しを行っていきます。
実績	相談では必要な情報に関する冊子や、パンフレットなどを用意して、複数事業所の説明と紹介を図り、相談者の選択支援に務めました。また、部屋予約についても公正な受付に努めるとともに、団体備品簿保管場所についても複数団体の話し合いにて選択決定を行いました。	全職員に対して、隔月に個人情報保護、防災、緊急時対応、設備説明、救急対応などの研修を実施、未然に事故を防止すると、予防への意識啓発を図りました。個人情報保護については、独自のチェックリストを用いて漏洩予防の環境作りを勧め、日常業務に活用しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	1利用者との信頼関係を築きながらアセスメントを行い、安心してサービスを利用し介護予防に取り組めるように各々の目標に向けて実践、評価し、支援してまいります。 2.困難ケースは地域や区・他事業所と連携しより良いケアマネジメントができるように努めていきます。	1.住み慣れた地域でその人らしく生活が営むことを目標とし、ご利用者の意思を尊重し、心身や置かれている環境状況等に応じた居宅サービス計画の作成に努めます。 2.サービス提供にあたっては、サービス種類や事業所に偏ることなくまた、介護保険サービスのみならず地域のインフォーマルサービスをご自身で選択できるように支援いたします。 3.外部研修により最新の情報を収集し、福祉拠点のケアプラザとしての責務をはたしていきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	社会福祉職1名、保健師1名、(常勤2名)	介護支援専門員 管理者(常勤兼務) 1名 非常勤 1名
契約者数	88	28

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「新羽地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,907,464	507,585	22,415,049	22,381,481	33,568	横浜市より
内 受領額	21,907,464	507,585	22,415,049	22,415,049	0	
内 戻入額				△ 33,568	33,568	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	5,000		5,000	5,550	△ 550	ポッピンスマイル参加費
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他			0		0	
収入合計	21,912,464	507,585	22,420,049	22,387,031	33,018	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,427,807	248,585	13,676,392	11,733,535	1,942,857	法人本部経費を含む
内 本俸	11,616,547	248,585	11,865,132	10,239,017	1,626,115	給与、諸手当
内 社会保険料	1,432,000		1,432,000	1,173,037	258,963	健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料等
内 健康診断費	30,000		30,000	30,874	△ 874	
内 勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	7,440	2,560	ハママふれんど会費
内 退職給付引当金繰入額	170,000		170,000	106,467	63,533	
内 その他	169,260		169,260	176,700	△ 7,440	医療福祉機構退職共済掛金
事務費	3,109,980	0	3,109,980	2,915,629	194,351	
内 旅費	32,000		32,000	31,950	50	市内出張交通費
内 消耗品費	198,000		198,000	110,431	87,569	事務用品、消耗品等
内 会議聘い費	30,000		30,000	23,245	6,755	
内 印刷製本費	0		0	0	0	
内 通信費	516,000		516,000	446,996	69,004	FAX、電話料金、携帯電話料金、郵送代等
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 内 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	30,000		30,000	24,020	5,980	指定管理総合賠償保険、総合賠償保険
内 職員等研修費	37,000		37,000	5,465	31,535	研修受講費等
内 振込手数料	23,000		23,000	12,331	10,669	給与振込手数料、総合振込手数料
内 リース料	405,000		405,000	344,252	60,748	パソコン、AED、サーバー、コピー機等
内 手数料	5,000		5,000	4,180	820	残高証明手数料
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	1,010,000	0	1,010,000	1,345,838	△ 335,838	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	1,010,000		1,010,000	1,345,838	△ 335,838	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	823,980		823,980	566,921	257,059	カンコン代、駐車場代、諸会費、ホームページ委託料、求人広告費、事業用ごみ袋代、自転車修理費等
事業費	300,000	0	300,000	100,222	199,778	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000	100,222	199,778	予算：指定額
内 その他			0		0	
管理費	4,595,677	259,000	4,854,677	2,545,129	2,309,548	
内 光熱水費	3,580,677	259,000	3,839,677	1,100,883	2,738,794	電気料金、水道料金、ガス料金
内 清掃費	725,000		725,000	1,163,519	△ 438,519	日常清掃費、定期清掃費
内 機械警備費	170,000		170,000	168,434	1,566	ALSOC機械警備料
内 設備保全費	120,000	0	120,000	112,293	7,707	
内 空調衛生設備保守	120,000		120,000	112,293	7,707	室内空調点検費
内 消防設備保守	0		0		0	
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	0		0		0	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	0		0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000	440,432	33,568	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 内 内			0		0	
支出合計	21,907,464	507,585	22,415,049	17,734,947	4,680,102	
差引	5,000	0	5,000	4,652,084	△ 4,647,084	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	5,550	△ 550	
自主事業費 支出	300,000	0	300,000	100,222	199,778	
自主事業 収支	△ 295,000	0	△ 295,000	△ 94,672	△ 200,328	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「新羽地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	19,293,858	308,415	19,602,273	18,516,283	3,086,010	横浜市より
内 受領額	19,293,858	308,415	19,602,273	19,602,273	0	
内 戻入額				△ 3,086,010	3,086,010	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000	100,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,153,322	72,000	6,225,322	6,225,322	0	横浜市より
内 受領額	6,153,322	72,000	6,225,322	6,225,322	0	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	10,000		10,000	9,500	500	男子厨房に入ろう参加費
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	100000		100,000	95,500	4,500	みなみくらぶ参加費、音楽でｺｺﾛｲｽﾞ参加費
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	25,811,180	380,415	26,191,595	23,100,585	3,091,010	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,682,180	216,415	20,898,595	13,743,218	7,155,377	法人本部経費を含む
内 本俸	17,252,540	216,415	17,468,955	11,307,102	6,161,853	給与、諸手当
内 社会保険料	2,634,000		2,634,000	1,784,588	849,412	健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料等
内 健康診断費	30,000		30,000	13,769	16,231	
内 勤労者福祉共済掛金	21,000		21,000	15,160	5,840	ハマふれんど会費
内 退職給付引当金繰入額	286,000		286,000	143,799	142,201	
内 その他	458,640		458,640	478,800	△ 20,160	医療福祉機構退職共済掛金
事務費	2,377,020	0	2,377,020	1,335,175	1,041,845	
内 旅費	48,000		48,000	24,950	23,050	市内出張交通費
内 消耗品費	167,000		167,000	126,478	40,522	事務用品、消耗品等
内 会議料	0		0	4,528	△ 4,528	
内 印刷製本費	0		0		0	
内 通信費	275,000		275,000	270,549	4,451	FAX、電話料金、携帯電話料金、郵送代等
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	30,000		30,000	24,019	5,981	指定管理総合賠償保険、総合賠償保険
内 職員等研修費	15,000		15,000	10,135	4,865	研修受講費等
内 振込手数料	28,000		28,000	21,171	6,829	給与振込手数料、総合振込手数料
内 リース料	240,000		240,000	289,233	△ 49,233	パソコン、AED、サーバー、コピー機等
内 手数料	0		0	2,200	△ 2,200	残高証明手数料
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	16,171	△ 16,171	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0	16,171	△ 16,171	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
その他	1,574,020		1,574,020	545,741	1,028,279	ガソリン代、機密文書委託費、駐車場代等
事業費	1,384,000	0	1,384,000	685,590	698,410	
内 協力医	630,000		630,000	147,000	483,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000	0	200,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	163,500	△ 9,500	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000	102,880	△ 2,880	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	272,210	27,790	予算：指定額
内 その他			0		0	
管理費	1,131,980	164,000	1,295,980	676,546	619,434	
内 光熱水費	754,980	164,000	918,980	292,640	626,340	電気料金、水道料金、ガス料金
内 清掃費	300,000		300,000	309,286	△ 9,286	日常清掃費、定期清掃費
内 機械警備費	45,000		45,000	44,773	227	ALSOC機械警備料
内 設備保全費	32,000	0	32,000	29,847	2,153	
内 空調衛生設備保守	32,000		32,000	29,847	2,153	室内外空調点検費
内 消防設備保守	0		0		0	
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	0		0		0	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	0		0		0	
内 共益費	0		0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	117,070	8,930	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	25,701,180	380,415	26,081,595	16,557,599	9,523,996	
差引	110,000	0	110,000	6,542,986	△ 6,432,986	
自主事業費 収入	110,000	0	110,000	105,000	5,000	
自主事業費 支出	754,000	0	754,000	538,590	215,410	
自主事業 収支	△ 644,000	0	△ 644,000	△ 433,590	△ 210,410	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:新羽地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	300	239	61	700	825	-125	3,580	4,108	-528			0			0
	その他	1,500	1,221	279	2,200	2,531	-331	50	95	-45	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	1,500	1,221	279	2,200	2,481	-281			0			0			0
	認定調査委託料			0			0	50	45	5			0			0
	補助金収入			0		50	-50		50	-50			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	1,800	1,460	340	2,900	3,356	-456	3,630	4,203	-573	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	750	880	-130	3,180	4,918	-1,738			0			0
	事務費			0	250	208	42	450	472	-22			0			0
	事業費			0			0	0		0			0			0
	消費税			0			0		41	-41			0			0
	その他	1,500	1,221	279	2,200	2,481	-281	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,500	1,221	279	2,200	2,481	-281			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	1,500	1,221	279	3,200	3,569	-369	3,630	5,431	-1,801	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		300	239	61	-300	-213	-87	0	-1,228	1,228	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者								
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）			2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）			1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他			2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 5：地域 6：事業者		
No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計					
									実施回数	延べ参加人数				
1	たんぽぽにっば	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育てボランティアグループたんぽぽにっば主催で毎月第2・4火曜日、第3月曜日に開催している子育てサロン	3:養育者及び乳幼児	4	第2火曜日は工作や手遊び・読み聞かせ。 第4火曜日はフリースペースとして新羽地域 ※コロナ禍では第2・4共にフリースペース。 ケアプラザ4F多目的ホール2にて開催。 第3月曜は北新羽町内会会館にて開催。	29	437				
2	ダイニング28	H28	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「新羽の地域で子ども食堂を」という地域の一人の声から始まり、地域食堂を運営する団体が結成、地域食堂を多くの方に知ってもらい、地域の居場所づくりを進めていく。	5:地域	1, 2, 3, 4	月1回、28(にっばの日)日に地域食堂を開催。地域の居場所として、多世代で集まり、ご飯と一緒に食べる場、繋がる場をつくっている。	12	820				
3	みなみくらぶ	R1	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	南町内会エリアの高齢者に集いの場の必要性を知ってもらう。遠くに通わずともできることを続けてもらう。	1:高齢者	5	毎月第1・3水曜日 筋カトレーニング、脳トレ、音楽に合わせたエクササイズなど	24	111				
4	音楽でコグニサイズ	R1	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	これまでケアプラザの講座に参加したことがない方や、体を動かすことが苦手な方にも、音楽療法を使って仲間づくりの楽しさや健康づくりの大切さを知ってもらいたい。	1:高齢者	5	毎月第4木曜日 13:15～14:30 ・音楽ウォームアップ ・口腔機能強化 ・音楽コグニサイズ ・音楽脳トレ	12	188				
5	オレンジカフェ	R4	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	集いの場を使っでの認知症啓発と当事者支援。当事者と身近に接することによって、誰もが認知症を身近なことと考える地域を目指す。	1:高齢者		毎月第3火曜日 13:00～14:30	12	191				
6	大竹うたの会	R2	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	高齢者が楽しく元気に活動できるまち「にっば」を目指し、歌って健康づくりが継続されている。定期的な集まりが難しい地域でも、限られた機会を広めていきたい。	1:高齢者	5	5月8日、10月9日 回想音楽セラピーを屋外で開催 善教寺の協力を得て境内に椅子を置いて実施	1	40				
7	カフェ・ド・らんらん	H29	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	地域住民の交流の場と地域貢献の場の提供	5:地域	1,2,4	毎月6日(1月はお休み) コーヒー・紅茶の提供。 ボランティアによる楽器の演奏。	11	322				
8	ドレミっば♪新羽音楽会	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代から年配、障がいのある方等、地域の全ての方に音楽を楽しんでいただき施設をより多くの方に知っていただく。また地域にはいろいろな人が暮らしていることをお互いを知る。	5:地域	1, 2, 3, 4	8/23(土) 16:00-17:00 マンドリンコンサート	2	95				
9	にっばラジオ隊	R2	6:共催（2と3）	2:発展させるねらい	誰もが簡単に参加できるラジオ体操を通して、地域の人が顔を合わせる機会を増やすとともに、気軽にボランティア活動できる場を提供する。	5:地域	1, 2, 3, 4	毎月第2・4土曜日 9:30 8月はお休み 7/26 体操講習会	19	290				
10	にっばパパ広場	R3	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	父親と子どもの居場所。父親どうしが情報交換したり繋がり作りをする。またこの時間、日頃育児に追われている母親の休息时间。	3:養育者及び乳幼児	5	5月パパ講座、8月救急法、11月パパと体操、2月ハミガキ講座 それ以外の月はフリースペース	11	100				
11	新羽メンズアクティブクラブ	R5	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	男性の地域デビューを促し、地域で活躍する男性を増やす。講座終了後も集まれるような、新しい形の居場所づくりを目指す。	1:高齢者	5	5/10 馬場花木園、雨天中止のためLINEミーティングに挑戦 6/25 写真展	3	15				
12	オレンジの輪プロジェクト 認知症サポーター要請講座	R3	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	認知症の理解と啓発	5:地域	1	9/6 南町内会 10/4 北新羽町内会	2	47				
13	オレンジの輪プロジェクト 講演会	R3	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	認知症の理解と啓発	5:地域	1	9/20(土) 13:30～15:00 横浜総合保健医療センター 精神科医による最新の認知症医療に関するお話	1	50				
14	オレンジの輪プロジェクト 上映会	R3	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	認知症の理解と啓発。 認知長の母と息子の日々を追ったドキュメンタリー映画を通じて、介護や対応について考える。港北区社会福祉協議会との共催	5:地域	1	9/13日(土) 午前の部 10:00-11:30 午後の部 13:30-15:30(監督トークあり)	1	82				
16	オレンジの輪 RUN伴YOKOHAMA@新羽	R7	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	当事者と共に走ってタスキをつなぐ体験を通じて、誰もが暮らしやすい地域づくりを推進する。	2:障害児・者	5	11/19(日) 健民祭の中でみんなで走る。	2	42				
16	オレンジの輪 オレンジキャンドル作り	R6	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	認知症の理解と啓発。特にまだ認知症に関心の薄い子育て世代に認知症について知っていただく。	4:子ども・青少年	5	11/15(土) キャンドル作り 認知症を知る為の講座 ※保護者に必ず参加してもらう。	1	4				

■ 事業

1：地域活動交流事業2：地域包括支援センター運営事業

3：生活支援体制整備事業4：共催（1と2）5：共催（1と3）

6：共催（2と3）7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業

2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者2：障害児・者3：養育者及び乳幼児

4：子ども・青少年5：地域6：事業者

7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
40	チームオレンジNIPPA オレンジMTG	R7	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	チームオレンジ事業の開始に伴い、認知症当事者、ご家族のリアルな声を聞く機会をもち、それらを地域の様々な立場の方と共有して、今後地域でできることを話し合う第1歩とする	1:高齢者		55/29 10:30～12:00	4	76
19	縁タイム	R7	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	少遠出がしにくくなった方が、定期的に通える場。地域のゆるやかな楽しみの場。集まった方が人と繋がったり、協力いただいた方が福祉的な意識や経験を得る。	1:高齢者		5毎月11日 13:00～14:30 8月はお休み	11	124
20	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H30	3生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者のボランティア活動を推進することで、介護予防・社会参加を促進する。	1:高齢者		4/25(金)	1	6
21	施設利用団体交流会	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館に関する利用方法等の周知と利用団体の相互交流。	7:その他		6/1 10:30～12:00 全団体 12:00～12:30 麻雀団体	1	55
22	ポッピン-popping-Smile				障がい児とその保護者のための余暇事業。新吉田地域ケアプラザ、ともだちの丘との共催事業	2:障害児・者		7/26 プチ運動会 13:00～15:00 11/22 クリスマス製作 10:00～12:00 2月 料理交流	3	22
23	鉄トーク	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	鉄道好きな人が集まり、自由におしゃべりする場。また障がい者だけでなく地域の方も交流できる場をめざす。	2:障害児・者		第1回 8/23(土)10時～12時 「プラレールを走らそうの会」 第2回 2月	2	25
24	協力医個別相談会	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方の抱えている健康問題に対して、かかりつけ医とは別に気軽に相談でき医学的な意見をもらうことができる機会を提供する	5:地域		①7/18 ②11/21 ③3/20 9:30～ 9:55～ 10:20～ 各回1組20分 協力医に直接ケアプラザの面談室で相談。	2	5
25	モルックを楽しむ会	R6	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	モルックを楽しみながら、外での運動や会話を行う機会を増やし、地域の方との自然な交流を図る	5:地域	1,2,4	毎月第2土曜 10:00～11:00 8月はお休み	12	180
26	買い物ついでに自分のカラダを知ろう	R7	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域の民間企業との連携(イオン横浜新吉田店、イオン薬局、日本生命保険相互会社)を通して、これまでケアプラザとの関わりの薄かった無関心層へのアプローチを行い、フレイル予防の啓発を行う。	1:高齢者		58月28日(木)10:00～12:00 ①ベジチェック、②血管年齢、③肌診断、④骨密度測定、⑤フレイルチェック、⑥ケアプラザの事業案内	1	53
29	初めて歌う第九	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰でも聴いたことのある第九を、子どもから大人までの多世代で一緒に歌って交流する。	5:地域		12/21(日) 10:00～12:00 講師 末岡聡一郎氏	1	36
31	みどりの輪モルック大会	H30	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	モルックを使って集まる機会を作り、協議体のことを知ってもらう。	1:高齢者		511/16(日)レッツモルック！ 蓮華寺グラウンドにおいて開催 新羽高校ボランティア部員も参加	1	24
32	e-sports体験会	R6	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ゲームスポーツを体験しつつ、団体間の交流の機会とする。	1:高齢者		4横浜創造100人隊eスポーツ事業 11/25、28 介護予防団体による体験会 ボーリング大会	2	29
35	すいーとるーむでコグニサイズ	R7	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	町内会のないエリアで集うきっかけをつくり、参加した方にはコグニサイズの体験を通して、フレイル予防について関心を持ってもらいたい。	1:高齢者		11/13 すいとぴー新横浜において開催 神奈川県委託のコグニサイズフォローアップ講師派遣事業を活用	1	15
37	にっぱらっぱフェスティバル	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ・コミュニティハウスを利用する団体の活動を体験したり見たりすることで、地域の方々に新たな活動やつながりを生み出す場。また地域に施設の存在を知ってもらう機会とする。	5:地域		10/25(土)・26(日) 利用団体の活動を体験する、制作した作品を展示する、福祉作業所等の雑貨や食品を販売する。	1	739
39	心のバリアフリープロジェクト 「僕が跳びはねる理由」上映会	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいの理解を深める。	5:地域		「僕が跳びはねる理由」上映会 & ミニトーク(登壇者森住京子・佐々木創太郎) 3月15日(日)午前10:00～/午後13:30～	1	100
41	認知症に備えるお金の話	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症になるとご自身の資産を療養に活用できない事態になる。その場合に備え、銀行で可能な制度や、事前に取れる対策を知っておく。	1:高齢者		5,6横浜銀行新羽支店長を講師に迎え、金融機関で可能な認知症への備えを学ぶ。渉外課の方に相続についても講義いただき、事前に家族と話しておく大切さを知る。令和8年3月14日開催。	1	31
42	すいーとるーむ健康クラブ	R7	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	町内会のないエリアで定期的に集う場をつくる。フレイル予防を目的としたプログラムを実施する。	1:高齢者		令和8年3月19日 すいとぴー新横浜のすいーとるーむ体操、茶話会	1	19

■ 事業

1：地域活動交流事業2：地域包括支援センター運営事業

3：生活支援体制整備事業4：共催（1と2）5：共催（1と3）

6：共催（2と3）7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業

2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者2：障害児・者3：養育者及び乳幼児

4：子ども・青少年5：地域6：事業者

7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
43	北新羽うたの会	R7	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	協議体みどりの輪北新羽を多くの人に知ってもらう。 ひっとプランの取組みを知ってもらう。	5:地域		令和8年3月28日 光明寺の駐車場でお花見しながら歌を歌う。ひっとプランで定期的に開催していたうたの会の場所を変えて共催で実施。	1	46